<mark>ቶ</mark> Afrel

VistaでROBOLAB起動時にエラー が表示されるときの対処方法

〇免責事項

本資料に掲載する情報については、注意を払っていますが、その内容について保証するものではありません。株式会社アフレルは本資料の使用ならびに閲覧によって生じるいかなる損害にも責任を負いかねます。また、本資料の情報は予告無く変更される場合があります。

※各製品名及びサービス名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

Copyright 2007 Afrel Co., Ltd. All Rights Reserved.



無断転載、複製禁止

1

手順1

ROBOLABを起動すると 右図のようなエラーが表 示される事があります。

このときには、「コントロー ルパネル」→「システムと メンテナンス」→「システ ム」をクリックしてシステ ム情報を表示します。





Copyright 2007 Afrel Co., Ltd. All Rights Reserved.



手順2

システムの詳細設定を行います。

 システムのプロパティ画 面において、「詳細設定 」タブの「パフォーマンス」の「設定」ボタンをクリ ックします。

	· 7 DOM
	コンピュータの基本的な情報の表示
(イス マネーシヤ(凹)	Windows Edition
- 「V)取足(広)	Windows Vista™ Business
、 テムの詳細設定(<u>A</u>)	Windows Vista をアップガレードする(G)
ステムのプロパティ	
コンピュータ名 ハードウェア	詳細設定 システムの保護 リモート
コンピュータ名 ハードウェア Administrator としてログ	詳細設定 システムの R護 リモート U T7 サシーヤン 場合は、これらのほとんどの変更はできません。
コンピュータ名 ハードウェア Administrator としてロック パフォーマンス	詳細設定 システムの R護 リモート U T7 ウリー かい場合は、これらのほとんどの変更はできません。 システム
コンピュータ名 ハードウェア Administrator としてし パフォーマンス 視覚効果、プロセッサの	詳細設定 システムの保護 リモート U T7 からしたい場合は、これらのほとんどの変更はできません。 システム ンスケジュール、メモリ使用、および仮想メモリ
コンピュータ名 ハードウェア Administrator としてロラ パフォーマンス 視覚効果、プロセッサの	■詳細設定 システムの発護 リモート リントかい場合は、これらのほとんどの変更はできません。 リスケジュール、メモリ使用、および仮想メモリ 設定(S)
コンピュータ名 ハードウェア Administrator としてロッ パフォーマンス 視覚効果、プロセッサの	詳細設定 システムの保護 リモート リント たい場合は、これらのほとんどの変更はできません。 リスケジュール、メモリ使用、および仮想メモリ 設定(S)
コンピュータ名 ハードウェア Administrator としてロッ パフォーマンス 視覚効果、プロセッサの ユーザー プロファイル ログオンに関連したデスタ	詳細設定 システムの および仮想ったり になびしたい場合は、これらのほとんどの変更はできません。 システム 設定(S)
コンピュータ名 ハードウェア Administrator としてロッ パフォーマンス 視覚効果、プロセッサの ユーザー プロファイル ログオンに関連したデスク	詳細設定 システムの深護 リモート リシリ たい場合は、これらのほとんどの変更はできません。 システム リスケジュール、メモリ使用、および仮想メモリ システム 設定(S) 設定(E)
コンピュータ名 ハードウェア Administrator としてロッ パフォーマンス 視覚効果、プロセッサの ユーザー プロファイル ログオンに関連したデスタ	詳細設定 システムの深護 リモート リンゴンの場合は、これらのほとんどの変更はできません。 システム リスケジュール、メモリ使用、および仮想・エリ システム 設定(S) 設定(E)
コンピュータ名 ハードウェア Administrator としてロッ パフォーマンス 視覚効果、プロセッサの ユーザー プロファイル ログオンに関連したデスク 起動と回復 システム起動、システムF	詳細設定 システムの ネステムの な、これらのほとんどの変更はできません。 システム システム システム システム システム システム システム
 ユンピュータ名 ハードウェア Administrator としてロジーパフォーマンス 視覚効果、プロセッサの ユーザー プロファイル ログオンに関連したデスと 起動と回復 システム起動、システムE 	詳細設定 システムの深護 リモート リンナムの深護 リモート リンナムの場合は、これらのほとんどの変更はできません。 システム システジュール、メモリ使用、および仮想・エン システム 設定(S) 設定(E) 陸客、およびデバッグ情報 設定(T)
コンピュータ名 ハードウェア Administrator としてロラ パフォーマンス 視覚効果、プロセッサの ユーザー プロファイル ログオンに関連したデスク 記動と回復 システム記動、システム	詳細設定 システムの) 保護 リモート リシリ たい 相合は、これらのほとんどの変更はできません。 システム リスケジュール、メモリ使用、および仮想メエリ システム 設定(S) 設定(S) ウトップ設定 設定(E) 障害、およびデバッグ情報 設定(D) 環境変数(N)

Copyright 2007 Afrel Co., Ltd. All Rights Reserved.



「手順3

「データ実行防止」タブ をクリックし、「追加ボタ ン」をクリックします。

- ROBOLABをインストー ルしたフォルダの中の「 Robolab29.exe」を選 択して追加します。
 - ※初期設定では、c:¥Program Files¥Robolab29というフォルダ 配下にインストールされていま す。
- 画面に「LabVIEW 7.0
 Robolab」と表示され、
 チェックが付きます。



Copyright 2007 Afrel Co., Ltd. All Rights Reserved.



4

「手順4

ここまでの設定を行い、ROBOLABを起動します。 更に以下のようなエラーが発生する場合には、管理 者権限でROBOLABを起動する必要があります。



 1.タスクマネージャから、エラーを表示している ROBOLABを終了させてください。

Copyright 2007 Afrel Co., Ltd. All Rights Reserved.



無断転載、複製禁止

「手順5

ROBOLABを管理者権 限で実行するように設定 します。

- 1.ROBOLABの起動ア イコンを右クリックし、プ ロパティ画面を表示しま す。
- 2.プロパティ画面において、「互換性」タブをクリックします。
 - 3.特権レベルの「管理 者としてこのプログラム を実行する」をクリックし ます。

Copyright 2007 Afrel Co., Ltd. All Rights Reserved.



無断転載、複製禁止

